

冬季の低気圧に注意！！

例年11月から4月の間に日本周辺で発生する温帯低気圧は発達する傾向にあります。

特に冬場の温帯低気圧は、シベリア大陸からの寒帯気団に寒気の補給を受けて発達を続けることが多く、また、複数の低気圧の併合により急速に発達することがあり、十分に警戒しなければなりません。

各種気象情報をMICSで確認！

沿岸域情報提供システム(MICS)では、パソコンや携帯電話等で、津波・暴風・波浪等の気象警報と船舶避難勧告等の海の緊急情報が受信できます。

ホームページ(携帯用を含む)では、これら情報に加え、道内の11箇所の沿岸に設置しているライブカメラによる映像もご覧になれますのでご活用をお願いします。



鷗島灯台のライブカメラ映像

港に戻ろう。

天気は荒れ模様...波が高く...

- 気象の変化に注意していますか
- 操業中止基準を超えた気象、海象ではありませんか

元地灯台

宗谷岬灯台

ライブカメラ設置箇所はこちら

サロマ湖口灯台

増毛灯台

日和山灯台

納沙布岬灯台

釧路埼灯台

チキウ岬灯台

襟裳岬灯台

鷗島灯台

葛登支岬灯台

メール配信登録はこちらから↓



灯台記念日

11月1日は灯台記念日です

近くへお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。

灯台記念日にあわせ

灯台レンズ展示、日和山灯台の一般公開を行います。

○ 展示：10月31日(木) 16:00~11月5日(火) 09:00

JR小樽駅改札前：5等レンズ、LED灯器、パネル等

○ 一般公開：11月3日(日) 10:00~15:00

日和山灯台 (小樽市高島)

・ パネルの一部は、JR南小樽駅(ホーム~改札連絡通路)及びかま栄かまほこプラザ(工場見学通路)においても展示

幕末から明治にかけて、開国そして海外交易の発展のために着手された灯台建設。

その最初の灯台として建設されたのが、神奈川県横須賀市にある観音埼灯台です。

この観音埼灯台の起工日である11月1日が、文明開化のさきがけとなった日本の近代灯台業務開始の日として灯台記念日と定められました。



観音埼灯台

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**

電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)

MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>



海難隻数及び海難による死者・行方不明者数 (10月27日現在速報値)

10月	7隻、0人
平成25年累計	101隻、14人